

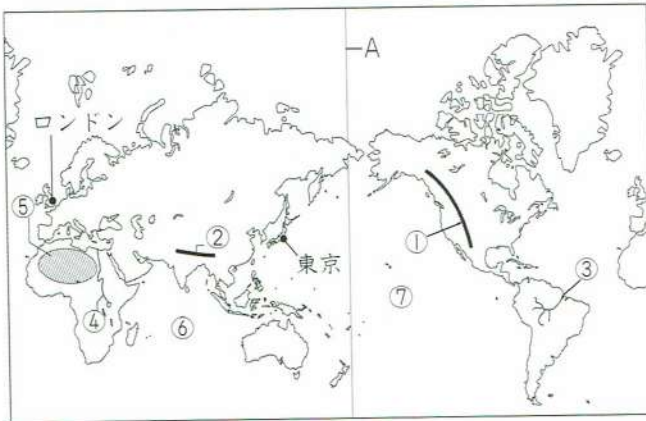
題目 結びつく日本と世界

※ 答えは、別紙の解答らんに入力してください。

1 次の地図とグラフを見て、後の問いに答えなさい。

22

I



II



- 問1 ①・②の山脈の名を解答らんに入力するようにそれぞれカタカナで答えなさい。
- 問2 ③・④の川の名を解答らんに入力するようにそれぞれカタカナで答えなさい。また、流域面積が世界一の川が③ならばア、④ならばイと答えなさい。
- 問3 ⑤は世界最大の砂漠です。この砂漠の名を解答らんに入力するようにカタカナで答えなさい。また、この砂漠が北半球に位置しているならばア、南半球に位置しているならばイと答えなさい。
- 問4 ⑥・⑦の海の名をそれぞれ答えなさい。ただし、⑦は漢字3字で答えなさい。
- 問5 東京とロンドンについて、次の問いに答えなさい。
- 1 東京は東経135度の経線を標準時子午線としている日本の首都です。この経線が通る市町村を次から選んで、記号で答えなさい。
ア 京都市 イ 大瀧村 ウ 与那国町 エ 明石市
- 2 東京が1月1日の午前1時であるとき、ロンドンの日時として正しいものを次から選んで、記号で答えなさい。
ア 12月31日の午前11時 イ 12月31日の午後4時
ウ 1月1日の午前10時 エ 1月1日の午後3時
- 3 地図IIは、東京を中心とした正距方位図法です。東京から見てロンドンとはどちらの方位に位置していますか。次から選んで、記号で答えなさい。ただし、地図IIにはロンドンの位置は示されていません。
ア 北北東 イ 北北西 ウ 東北東 エ 西北西
- 問6 地図I・IIを参考にして、すべての経線が通っている大陸の名を答えなさい。また、日本から真南に進んで、最初にたどりつく大陸の名を答えなさい。
- 問7 地図IのAの線は経度 度の経線です。この経線をもとに日付変更線が決められています。 にあてはまる数を算用数字で答えなさい。
- 問8 地図IIのような正距方位図法について述べた文として正しいものを次から選んで、記号で答えなさい。
ア 昔から航海図として使われてきました。 イ 航空機の航路を描くのに使われます。
ウ 円の直径は地球半周分の距離を表します。 エ 円周は赤道を表しています。
- 問9 グラフIIIは地域別に見た世界の人口を示しており、⑦～⑤はアジア・アフリカ・北アメリカ・南アメリカのいずれかを表しています。アジアとアフリカにあたるものをそれぞれ選んで、記号で答えなさい。

III 世界の人口の移り変わり

